

ブドウ「シャインマスカット」の上部支梗を用いた省力栽培技術

【特徴】

- ・「シャインマスカット」の花穂整形を上部支梗で行うと、花穂整形および摘粒の作業時間を6割程度削減できる。
- ・低濃度ジベレリン散布を行う花穂伸長技術を組み合わせると、摘粒時間の削減効果がさらに大きくなる。

【活用が見込まれる分野】

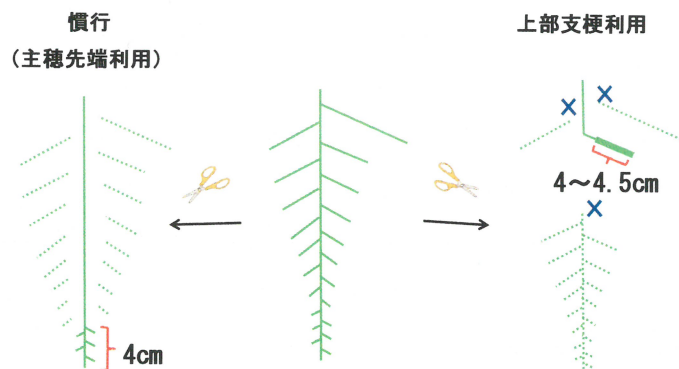
ブドウ「シャインマスカット」の安定生産

【成果】

経営面積の維持・拡大が期待できる

【内容】

①花穂整形方法



②花穂整形および摘粒時間

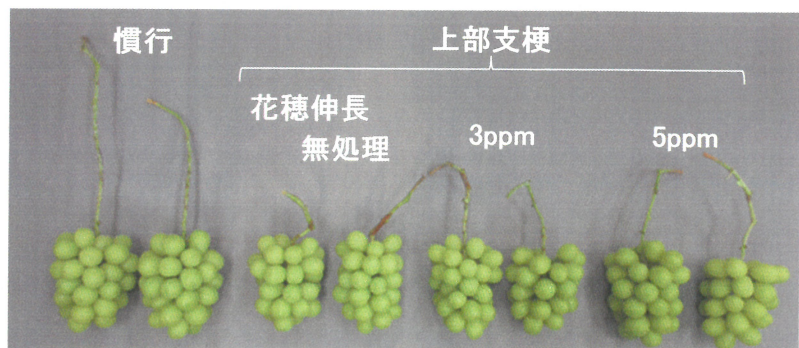
花穂整形部位および花穂伸長処理濃度の違いが花穂整形および摘粒時間に及ぼす影響(2016)

処理区	花穂整形		無摘粒果房率 (%)	作業時間 ² (時間/10a)	削減率 (%)		
	花穂整形部位	花穂伸長					
上部支梗		3ppm	6.5	66	31	5.3	83
		5ppm	7.4	62	42	5.2	84
		無処理	7.5	61	9	11.6	64
慣行(主穂先端)		無処理	19.3	-	0	32.2	-

²花穂整形時間は5,000房/10a, 摘粒作業時間は3,000房/10aとして換算した

③果実品質

果粒が若干小さくなるが、十分に商品性を有した果実が生産できる



果粒重	17.6g	16.1g	16.3g	16.3g
糖度 (°Brix)	18.0	18.0	18.0	17.7